



# 喜小だより



令和3年9月8日発行 発行者 齋藤孝之

自ら学ぶ子 思いやりのある子 健康な子

一人一人がきらきら輝く喜連川小学校

## 感染予防と学力向上の両立をめざして

ヤマボウシのピンク色の実がたわわに育っています。学校の木々を見て回ると、エゴキやナツツバキなど、たくさんの実を实らせています。

さて、学校が始まって1週間が経過しました。新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言中であり、きめ細かな対策や細心の注意を以ての学校生活ですが、手洗いや検温、消毒やソーシャルディスタンス等いろいろな制約を守りながら、学習を進めています。下の写真にもありますように、体育の時間にソーシャルディスタンスが確保できるようにマーカーコーンを目印に置いたり、音楽を教室で行いリズム中心の学習にしたり、オンライン授業に備えて校内でリモート授業を行ってみたりと、新型コロナウイルス感染症対策と学習の両立に努めています。早く、新型コロナウイルス感染症への心配をせずに、子どもたちが友だちや先生方とのふれあい、伸び伸びと過ごせるようになってほしいと願っています。

先日、4月に実施いたしました全国学力・学習状況踏査（6年生）ととちぎっ子学習状況調査（4・5年生）の結果が学校に返却されました。子どもたちの頑張りの、保護者の皆様のご協力により、全国平均や栃木県平均と比べてやや高い状況にあり、教職員一同ほっとしたところです。1日（水）の放課後、職員研修で調査結果の分析を行いました。これから、課題を解決しながら、得意部分をさらに伸ばしていけるように、そして子どもたちのやる気を高めていけるように、教職員一同、さらに努力をしていきます。



## 子どもたちの授業の様子

感染症対策と学力向上への両立をめざして、上記のように様々な工夫を行っています。いくつかの場面を紹介します。



1年生の体育



4年生リモート練習



6年生算数（少人数）



3年生リモート練習



1年生の音楽



2年生のオンライン授業

## あいさつ推進月間 9月

9月は「あいさつ推進月間」です。これは、第1回学校運営協議会で話し合ったもので、「あいさつがこだまするすてきな喜連川にしよう」と、喜連川地域の皆様方を巻き込んだ企画です。残念なことに、集まったの挨拶活動はできませんが、身近なところでの挨拶を推進していきたいです。保護者の皆様もご協力をお願いいたします。

《喜連川小学校・喜連川小学校運営協議会  
9月のあいさつ運動のお願い（お知らせ）  
令和3年9月》

○あいさつがこだまするすてきな喜連川に○  
～9月は「あいさつ推進月間」～

喜連川小学校では、現在、市内にあいさつのできる子どもたちを育てています。そこで、学校運営協議会としても、全国や地域が一歩と進んであいさつがこだまするすてきな喜連川にしよう」となることを目指して、9月を「あいさつ推進月間」として、みんなが笑顔になつてほしいと意義を、ぜひ、地域の方にも広げ、地域のみんなに、子どもたちのため、地域のために、あいさつのできる学校にしたいと、9月を推進して、地域を笑顔にしたいと意気込みます。ご協力をお願いいたします。

◆あいさつ運動のポイント◆  
朝、日中、夕方、夜、いろいろな場面で、あいさつをしましょう。  
家庭でも、地域でも、子どもも大人も、会った人や大きな声（まじく）を交わしましょう。

あいさつがこだまするすてきな喜連川にしよう。笑顔のみんなが、地域を笑顔にしたいと意気込みます。



### 地震に備えた避難訓練 9月6日(月)

避難訓練を実施しました。今回は、学校で地震が起きたことを想定した訓練です。机の下への避難をした後、避難の仕方のDVDを視聴し、各クラスでいろいろな場合の避難について話し合いました。



### あいさつ活動 9月1日(水)

あいさつ推進月間にあわせ、教職員による「あいさつ活動」を行いました。



### オンラインチャレンジ授業 9月6日(月)、7日(火)

オンライン授業に備え、子どもたちが下校した6日と7日の午後、オンラインチャレンジ授業を実施しました。Googleミートやロイロノート等を使いながら、学年で設定した方法でいくつかの問題を解く活動を行いました。黒板を使用して問題を伝えたり、2台のパソコンをつないでロイロノートで問題と回答のやりとりをしたりと、チャレンジ授業を行いながら、実際のオンライン授業を行う際の成果や課題、問題点を洗い出していきました。保護者の皆様には、ご協力をいただきありがとうございました。



### 喜中との連携

本校と喜連川中学校は、喜連川地区にある唯一の小中学校であり、昨年度から小中一貫教育を推進しています。新型コロナウイルス感染症感染防止のため実際の行き来等はできませんが、各教科のカリキュラム等は小学校から中学校へ連続するものになっています。現在、総合的な学習の時間の検討を進めており、学習内容が一貫したものになる予定です。また、お互いの学校だよりも交換しており、ラウンジや6年教室の廊下には「喜中だより」が掲示されています。特に、6年生にとっては気になる中学校生活です。円滑な接続ができるように、中学校の雰囲気少しでも感じられるようにしています。

今回の「あいさつ推進月間」も、喜連川中学校の協力を得て「あいさつ活動」を実施する案もありました。これからも、子どもたちが安心して中学校に進学できるよう、喜連川中学校との連携を推進していきます。



喜連川小学校の  
ホームページです。  
ぜひご覧ください。



挨拶いっぱい  
笑顔いっぱい  
元気いっぱい